

【別添】

令和7年度米子コンベンションセンター会議室映像設備整備業務仕様書

1 業務名称

令和7年度米子コンベンションセンター会議室映像設備整備業務（以下「本業務」という。）

2 業務場所

米子コンベンションセンター（米子市末広町294）
（別紙1）付近見取り図・配置図

3 委託期間

契約締結日から令和8年3月31日

4 業務概要

第1会議室～第3会議室のプロジェクター及びスクリーンについて、天吊りタイプに整備し、利便性・メンテナンス性の向上を図る。

5 業務内容

（1）映像設備機器の設置、ケーブル・備品等の納入

（別紙2）システム構成図・構成機器等一覧表に示す映像設備機器の設置及び配線を行うとともに、ケーブル・備品等を納入する。なお、設置及び配線を行う前に、現地調査を十分に行い、納入仕様書、システム系統図及び施工図を作成し、施設担当職員に提出すること。

その他、留意する事項は以下のとおりとする。

（ア）主要構成機器の詳細な仕様は、（別紙3）機器仕様書のとおりとする。

（イ）映像設備機器の設置場所は、（別紙1）付近見取り図・配置図に示す第1～第3会議室とする。

（ウ）会議室内における映像設備機器の詳細な設置位置、配線経路等については、会議室内の意匠などを考慮し、施設担当職員と協議の上決定するものとする。

（エ）天吊り設置する映像設備機器について、会議室の天井がシステム天井であることに留意し、躯体ヘアンカーボルト等で固定し、落下しないように十分な安全対策をとって設置すること。

（オ）作業にあたっては養生を行うこと。

（カ）映像設備機器の設定については、施設担当職員の指定するサイズ、画質で投射可能となるように設定を行うこと。

（キ）設置等に係る全ての必要経費については受注者にて負担すること。

（2）試験・確認

映像設備機器の設置後、以下に示す試験・確認を行うこと。

（ア）映像設備機器の設置後、全白を投射して照度測定及び音声出力テストを行い、測定結果の報告書を作成し、施設担当職員に報告すること。なお、測定方法については、施設担当職員と協議し決定するものとする。

（イ）映像設備機器の設置後、専用の測定器を用いて、HDBase-T信号の品質測定を実施し、測定結果の報告書を作成し、施設担当職員に報告すること。

（ウ）映像設備機器全体の動作について、施設担当職員の確認及び承諾を得ること。

6 業務完了時の提出書類及び検査

本業務完了後、5日以内又は令和8年3月16日のいずれか早い日までに業務完了通知書を提出し、その日から10日以内又は令和8年3月25日のいずれか早い日までに検査を受けること。

7 成果品

業務完了時に、次の事項を記載した完成図書を2部、成果品として提出すること。

（完成図書）

- ・完成図（システム系統図、施工図）
- ・作業写真（作業着手前、作業中、作業完了後）
- ・測定結果報告書（データ含む）

8 業務実施に当たっての留意事項

(1) 施工に必要な資格

受注者は、映像設備に関する専門知識を有し、それらの作業に熟練した者に設置・調整作業等を行わせること。

(2) 諸法令に定める所定の手続き等

受注者は、諸法令に定める所定の手続を適正に行うこと。

(3) 作業日の指定

作業日は、施設担当職員と調整を行なって決定すること。

(4) 機材等

本業務に使用する機材等は、現地調査を行った上で選定し、作業前に発注者の確認を受けること。

(5) 既設品の処分等

作業時の発生材については搬出し、関係法令に従い適正に処分すること。

(6) 既存部分損傷等対応

搬入・搬出の各種作業及び点検・調整に伴い既存部分を損傷等した場合は、速やかに発注者及び施設担当職員に報告し、既成にならない補修すること。

(7) 不具合対応

発注者が実施する検査を終了した後1年間は、受注者の責任と認められる不良箇所が発生したものについては、受注者の負担で対応すること。それ以外のものについては、発注者及び施設担当職員と別途協議し決定すること。

9 その他

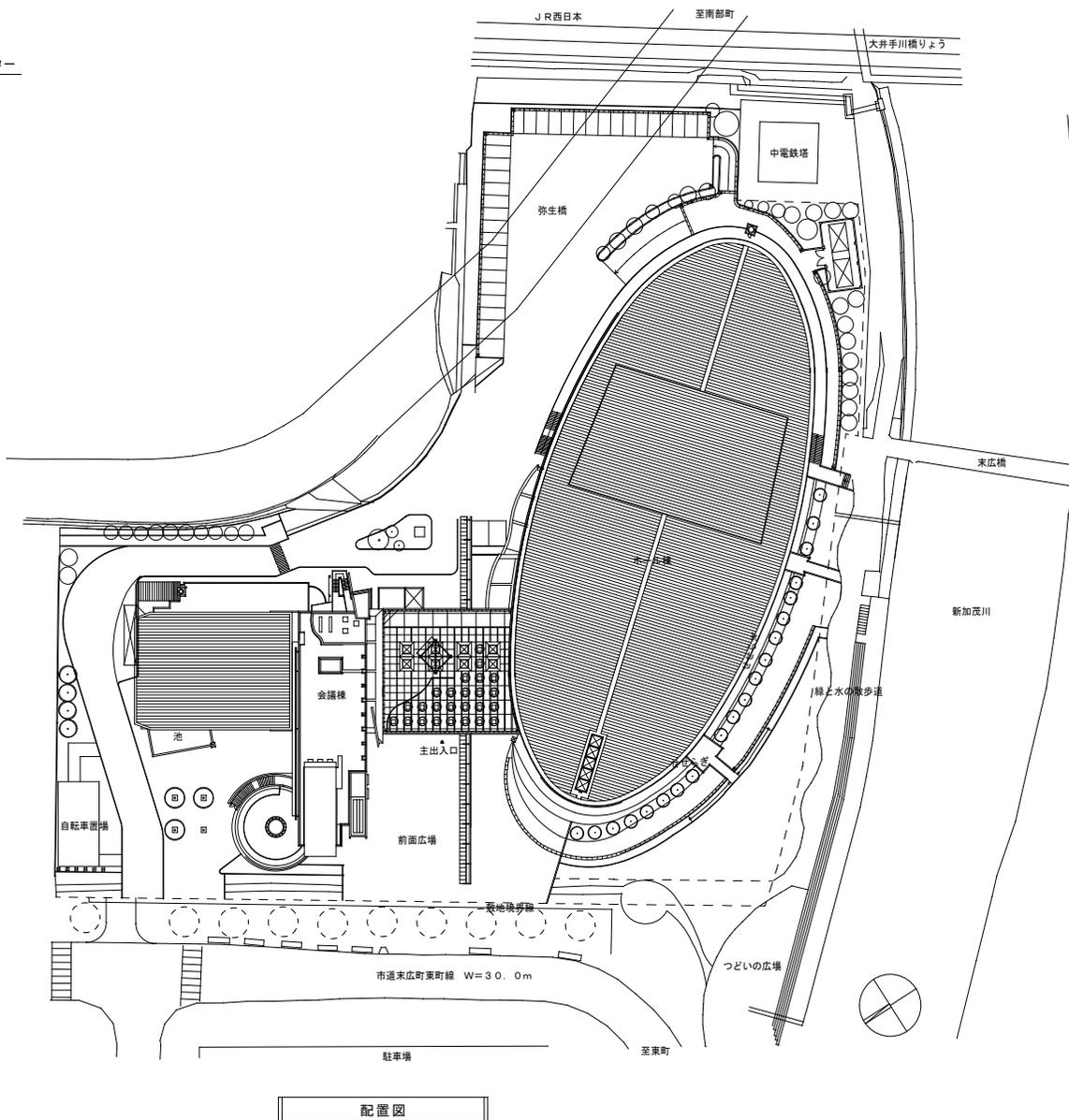
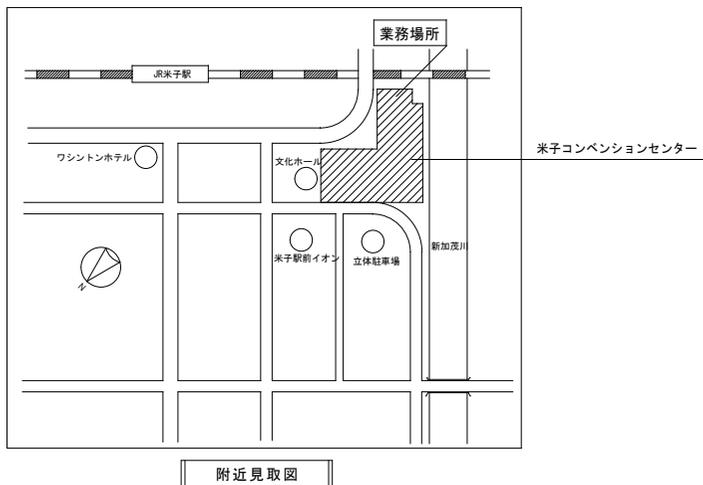
(1) 業務実施に当たっては、発注者及び施設担当職員と十分調整を取ること。

(2) やむを得ない事情により、本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ発注者と協議の上、承認を得ること。

(3) 成果に係る著作権は発注者に帰属すること。

(4) 本仕様書に記載されていない事項については、発注者の指示に従うこと。

(別紙1) 付近見取り図・配置図



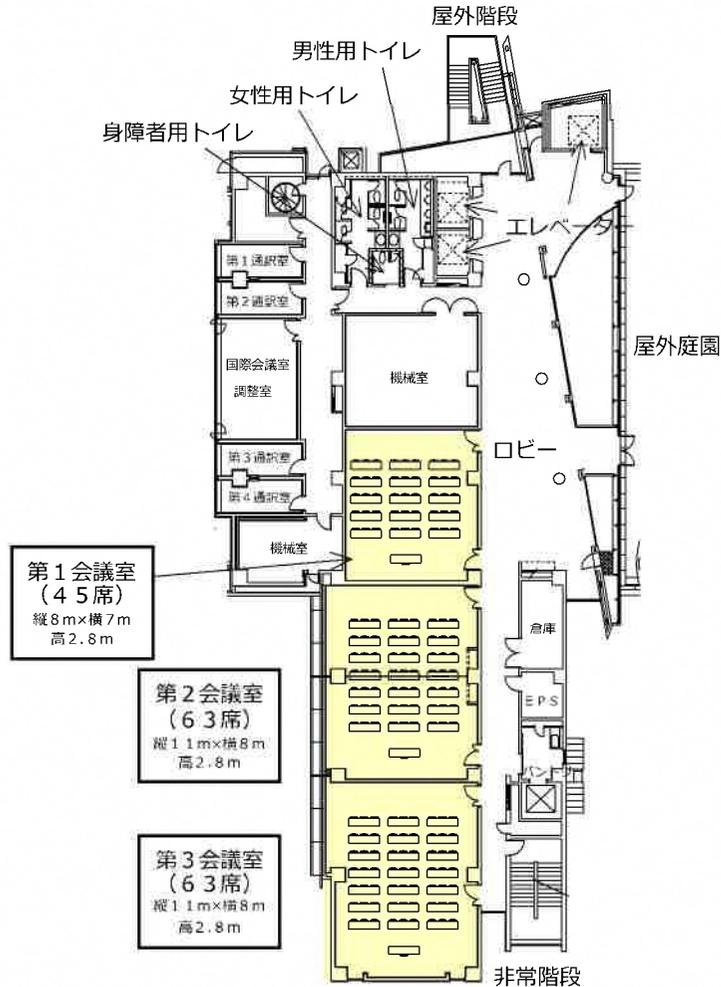
米子コンベンションセンター

会議室 平面図

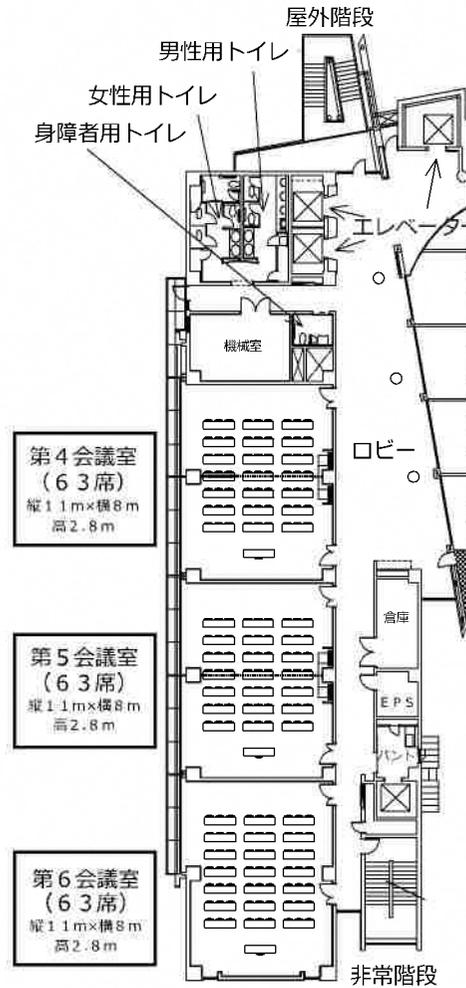
1/300

10m

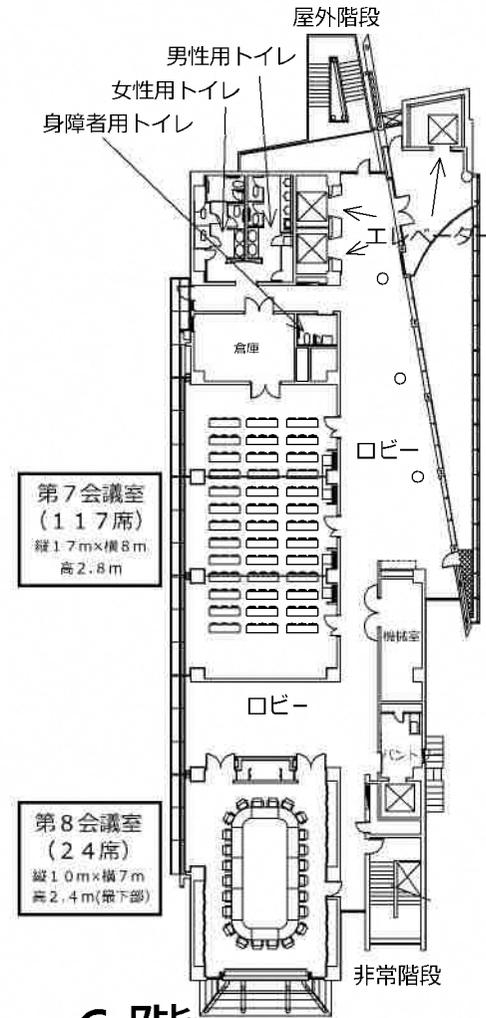
映像設備機器 設置箇所
第1会議室・第2会議室・第3会議室



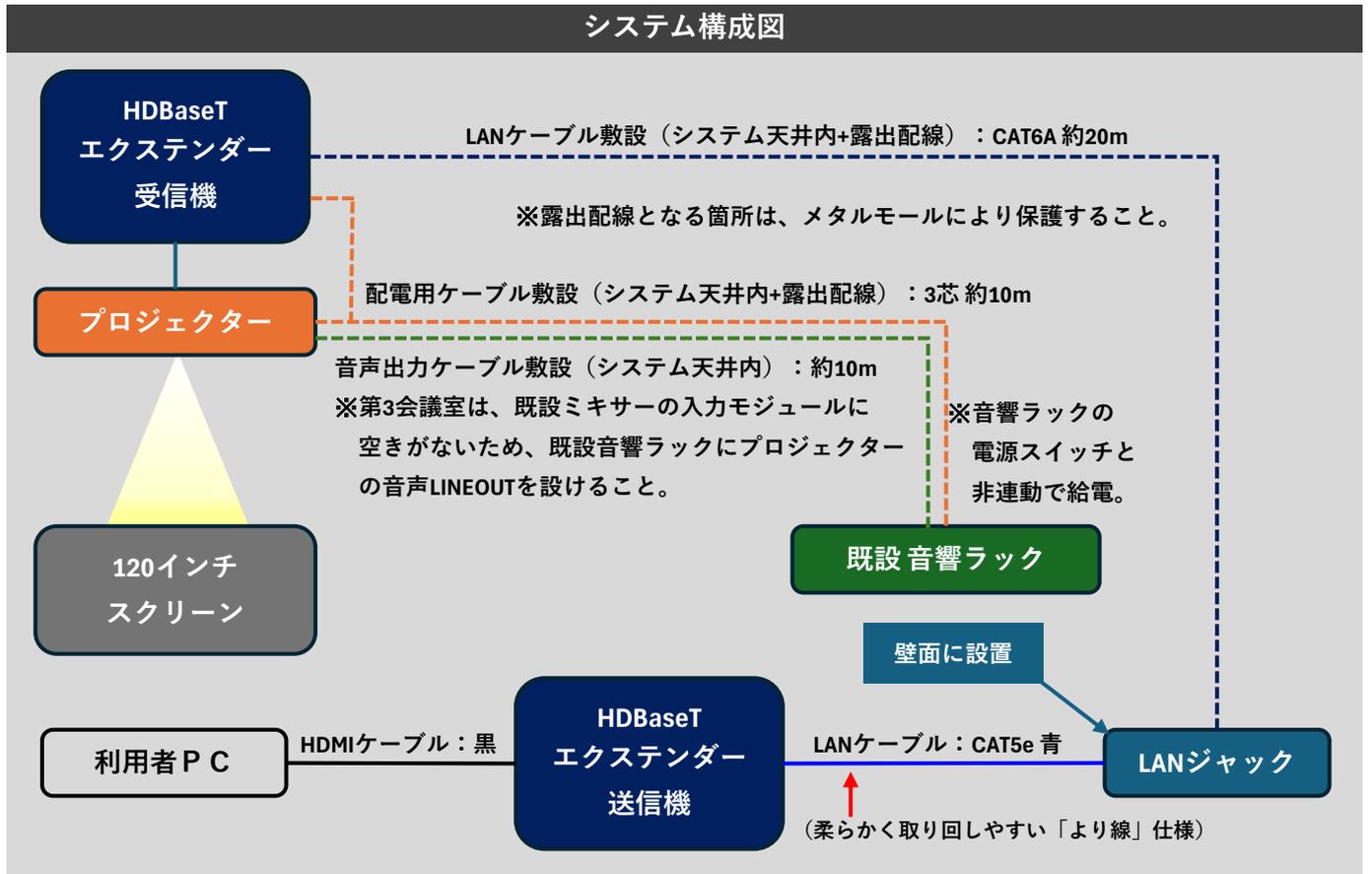
3階



5階



6階



システム構成機器 (会議室 3部屋)

名称		数量	備考
プロジェクター Panasonic PT-VMZ61J	本体 (リモコン含む)	3台	1部屋1台×3
	天吊り金具	3台	会議室1部屋1台×3
	天吊りベース金具	3台	1部屋1台×3
HDBaseTエクステンダー	送信機・受信機	3	1部屋1ペア×3
LANジャック	壁面・HDBaseT用	3箇所	1部屋1箇所×3
スクリーン	手動 120インチ 白	3台	1部屋1台×3

配線 (会議室 3部屋)

名称	数量	備考
配電用ケーブル 3芯 (EM-EEF2.0-3C)	約30m (1部屋10m×3)	プロジェクター⇄音響ラック電源 露出配線はメタルモール保護
音声出力ケーブル (参考:L-4E6S)	約30m (1部屋10m×3)	プロジェクター⇄音響ラック電源 露出配線はメタルモール保護
LANケーブル CAT6A	約60m (1部屋20m×3)	HDBaseTエクステンダー-受信機⇄LANジャック 露出配線はメタルモール保護

その他 納入ケーブル (会議室 3部屋)

名称	数量	備考
LANケーブル CAT5e 10m 青	3個 (1部屋1個×3)	HDBaseTエクステンダー-送信機⇄LANジャック用 (柔らかく取り回しやすい「より線」仕様)
HDMIケーブル 1m 黒	3個 (1部屋1個×3)	利用者PC⇄HDBaseTエクステンダー-送信機用

その他 納入備品 (会議室 3部屋)

名称	数量	備考
メンテナンス用リモコン	1個	付属リモコンと別に1個納入

機器仕様書

品名	数量	仕様	参考機器
プロジェクター (レンズ・リモコンを含む)	3	<ul style="list-style-type: none"> 機種は Panasonic PT-VMZ61J とする プロジェクターは天井に取付けすること。また取付けには、プロジェクター専用金具を使用し、天井からレンズ中央まで 30cm 以内で取付けること。転落防止を講ずること。 ズームレンズを有していること。また、会議室天井から 120 インチスクリーンに投射できるもの。 プロジェクターの音声出力を既存の音響ラックへ配線し、音響ミキサーに接続すること。※第 3 会議室は音響ミキサーの入力に空きがないため音響ラックにプロジェクターの音声ライン OUT を設けること。 プロジェクターに必要な電源を既設の音響電源より供給すること。 ※音響ラックの電源スイッチと非連動で給電すること。 無線リモコンにて外部制御できること。なお、リモコンは特定の操作ができなくなるようにカスタマイズできること。 	PanasonicET-PKL100H もしくは PKL100S (天吊り金具) PanasonicET-PKV400B (天吊りベース金具)

品名	数量	仕様	参考機器
HDBase-T エクステンダー 送信機・受信機	3	<ul style="list-style-type: none"> 送信機は入力端子として HDMI を 1 系統以上、出力端子として HDBase-T を 1 系統以上有すること。 受信機は入力端子として HDBase-T を 1 系統以上、出力端子として HDMI を 1 系統以上有すること。 解像度が 4K60P 以上の映像の伝送に対応できること。 会議室壁面に有線 LAN 端子 (RJ45 端子) を脱着できるようにすること。 映像デジタル著作権保護技術 HDCP1.4/2.2 に対応していること。 別紙 2 を参照に配線工事を行うこと。配線 LAN ケーブルは CAT6A を使用すること。 HDBase-T エクステンダー受信機に必要な電源を供給できるようにすること。 受信機 (RX) から送信機 (TX) に電源を供給できる機種とすること。 壁面 LAN 端子から送信機 (TX) までの LAN ケーブル (CAT5e 青色) 10m (柔らかく取り回ししやすい「より線」仕様) を付属すること。 HDMI ケーブル 1m (黒色) を付属すること。 	BAY HDB250 送信機、受信機

品名	数量	仕様	参考機器
スプリング巻上げ スクリーン	3	<ul style="list-style-type: none"> 天井に取付けすること。また、転落防止を講ずること。 投射可能範囲は W 2, 585mm × H 1, 615mm (120 インチ) であること。 ボーダレス (黒縁なし) であること。 色はオフホワイト色であること。 スクリーンを下げる際に必要となる専用のフック棒を付属すること 	KIC SKS II -AF120W